

クラブ米山奨学委員長 による卓話のお願い



国際ロータリー第2660地区

2018-19年度 ガバナー 山本博史 (大阪南RC)



日本のロータリーは
海外からの留学生を支援しています

卓話 動画資料



数字で見る米山

2023学年度 2660地区奨学生 52名

新規

32名

継続

20名

国籍・地域	人数	国籍・地域	人数
中国	15	ドイツ	1
台湾	3	タイ	2
韓国	5	スリランカ	2
モンゴル	2	カンボジア	1
メキシコ	1	エチオピア	1
マレーシア	2	インドネシア	3
ベトナム	13	インド	1
		14か国	52名

2023学年度 奨学生在籍校 TOP10

順位	学校名	人数	順位	学校名	人数	順位	学校名	人数	順位	学校名	人数
1	埼玉大学	17	6	日本大学	9	9	大阪産業大学	6	10	関東学園大学	5
	名古屋大学	17		群馬大学	8		鹿児島大学	6		共栄大学	5
2	信州大学	15	7	神戸大学	8		関西大学	6		上智大学	5
3	九州大学	13		東北大学	8		京都大学	6		上武大学	5
4	慶應義塾大学	12		富山大学	8		千葉大学	6		聖学院大学	5
	筑波大学	12		福島大学	8		新潟大学	6		星城大学	5
	東京大学	12	立命館大学	8	広島大学		6	専修大学		5	
	山形大学	12	8	宇都宮大学	7		北海道大学	6		東京藝術大学	5
	早稲田大学	12		金沢大学	7		立命館アジア太平洋大学	6		豊橋技術科学大学	5
5	大阪大学	10		高崎経済大学	7		10	会津大学		5	長崎大学
6	秋田大学	9	筑波学院大学	7	青森中央学院大学	5		弘前大学	5		
	岡山大学	9	長岡技術科学大学	7	青山学院大学	5		福井工業大学	5		
	東海大学	9	9	足利大学	6	茨城大学				5	
	東京工業大学	9		大阪公立大学 ※6名中1名が2660地区	6	愛媛大学		5	宮崎大学	5	

2023学年度 第2660地区 奨学生在籍校

大学名	人数	大学名	人数
大阪大学	10	大阪国際大学	2
大阪産業大学	6	大阪成蹊大学	1
関西大学	6	大阪日本語教育センター	1
大阪女学院大学	4	大阪教育大学	1
近畿大学	4	摂南大学	1
大阪工業大学	3	追手門学院大学	1
立命館大学	3	大阪学院大学	1
大阪経済大学	2	大阪経済法科大学	1
関西医科大学	2	大阪公立大学	1
OCA大阪デザイン&IT専門学校	2	総計	52

寄付金の状況

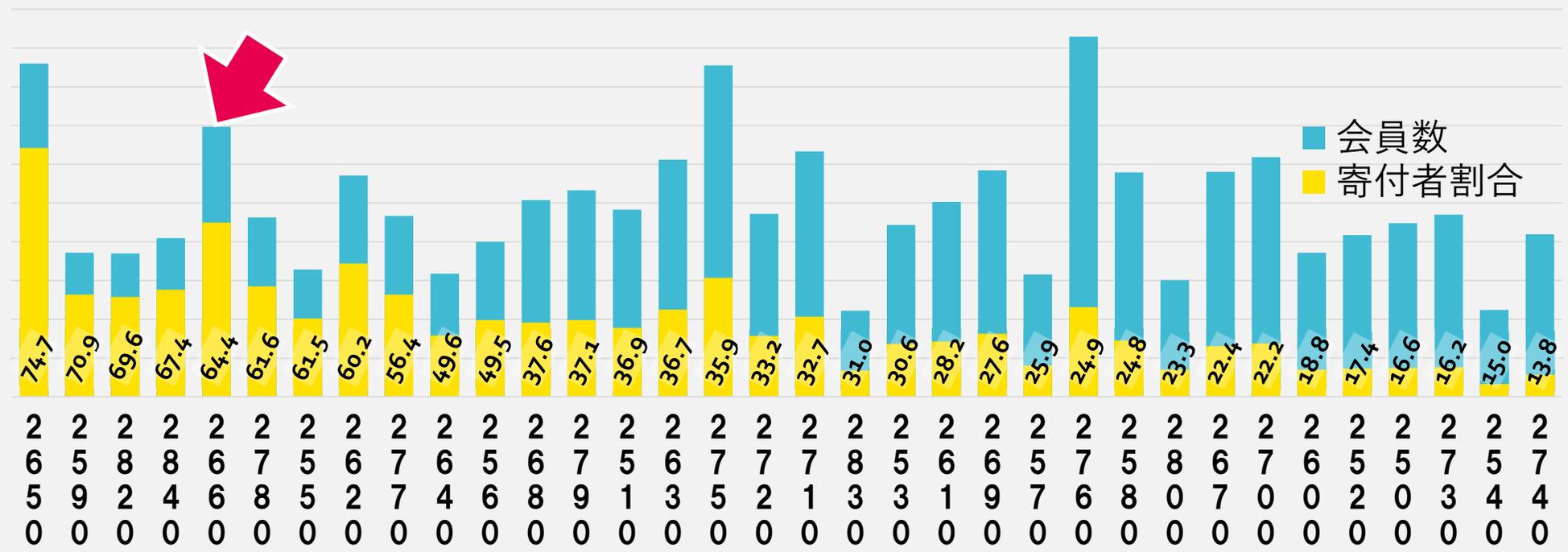
寄付実績 (2023年2月末現在)

特別寄付者割合

全国平均 38.7%

第2660地区 64.4%

(第 **5** 位)



紺綬褒章の公益団体に認定

2018年9月12日以降のご寄付が対象

個人：500万円～

団体/企業：1,000万円～

分納可（事前の申請が必要）



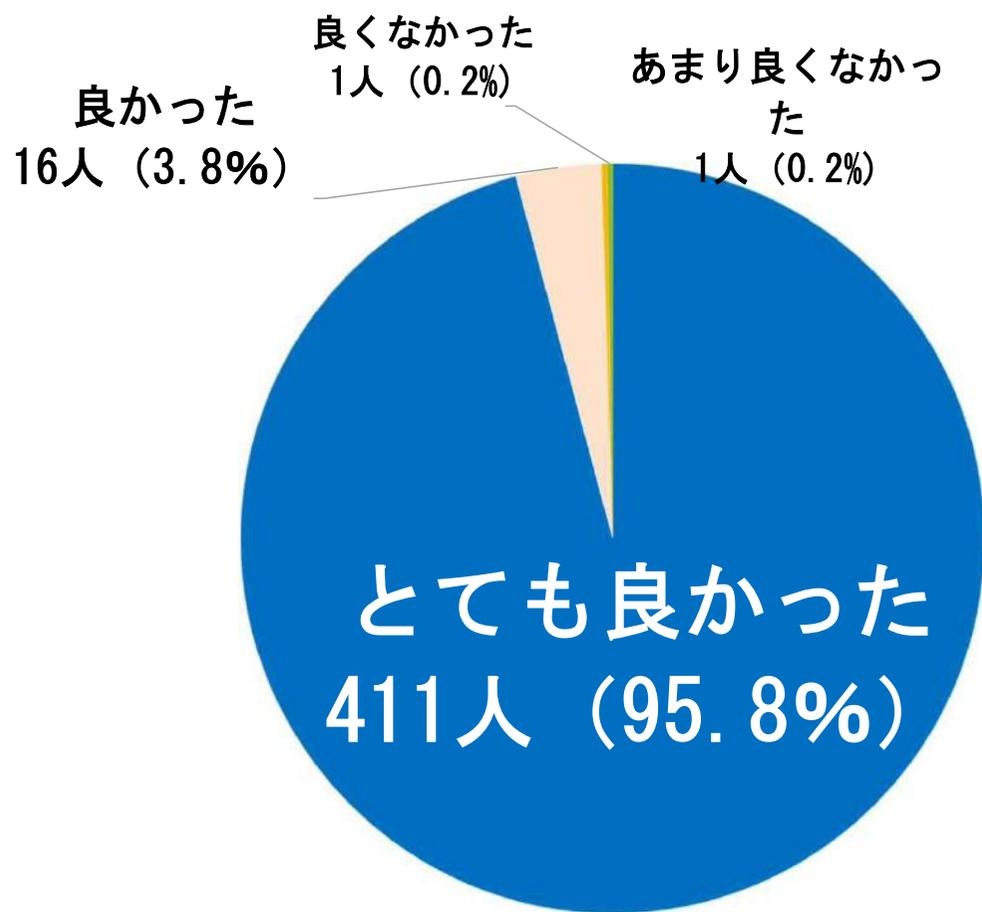
内閣府ホームページ
より

アンケート結果

2021学年度終了奨学生アンケート

実施期間	2022年3月1日～2022年4月30日
対象	2021年4月～2022年3月終了奨学生
配信数	599件
回答数	有効回答数429件
回答率	72%

奨学生になった感想



👑 「とても良かった」と
「良かった」を合わせて
99.6%

とても良かった	411人
良かった	16人
どちらとも言えない	0
あまり良くなかった	1
良くなかった	1

N=429

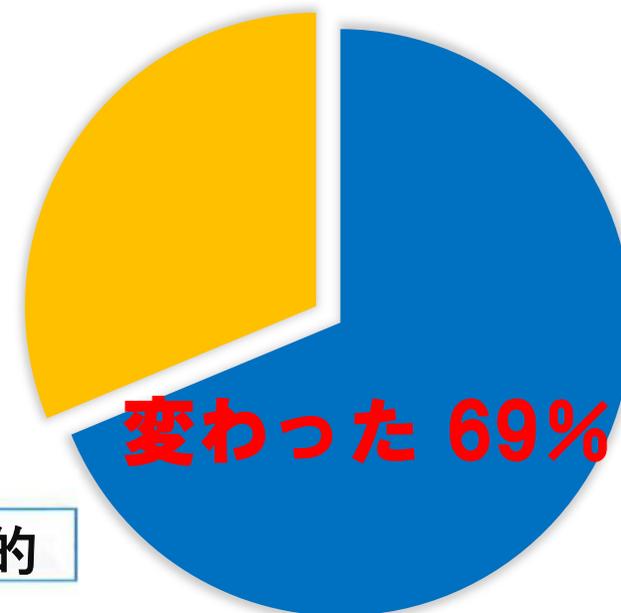
「とても良かった」 & 「良かった」の理由

- 経済的な支えだけでなく、精神的に支えられた。（多数）
- 日本の文化について深く理解することができた。
- 視野と世界観、価値観が変わった。
- 勉強に専念できた。
- イベントの中でたくさんの素敵な方と交流ができ、成長できた。
- 家族のメンバーとして世話してくれた。
- 奉仕の精神について学ぶことができた。
- ロータリアンの方や奨学生との繋がりができ、ネットワークが広がった。
- 日本の文化と日本人の習慣を学んだ。
- コロナ禍でありながら、いろいろな体験ができた。
- 日本語能力の向上に繋がった。
- ロータリアンとの交流によりコロナで国に戻れない寂しい気持ちが吹き飛んだ。
- サポートを得て、どんどん新しい物事に挑戦しました。本当に感謝しかない。

ロータリーとの出会いで人生観・職業観が変わったか

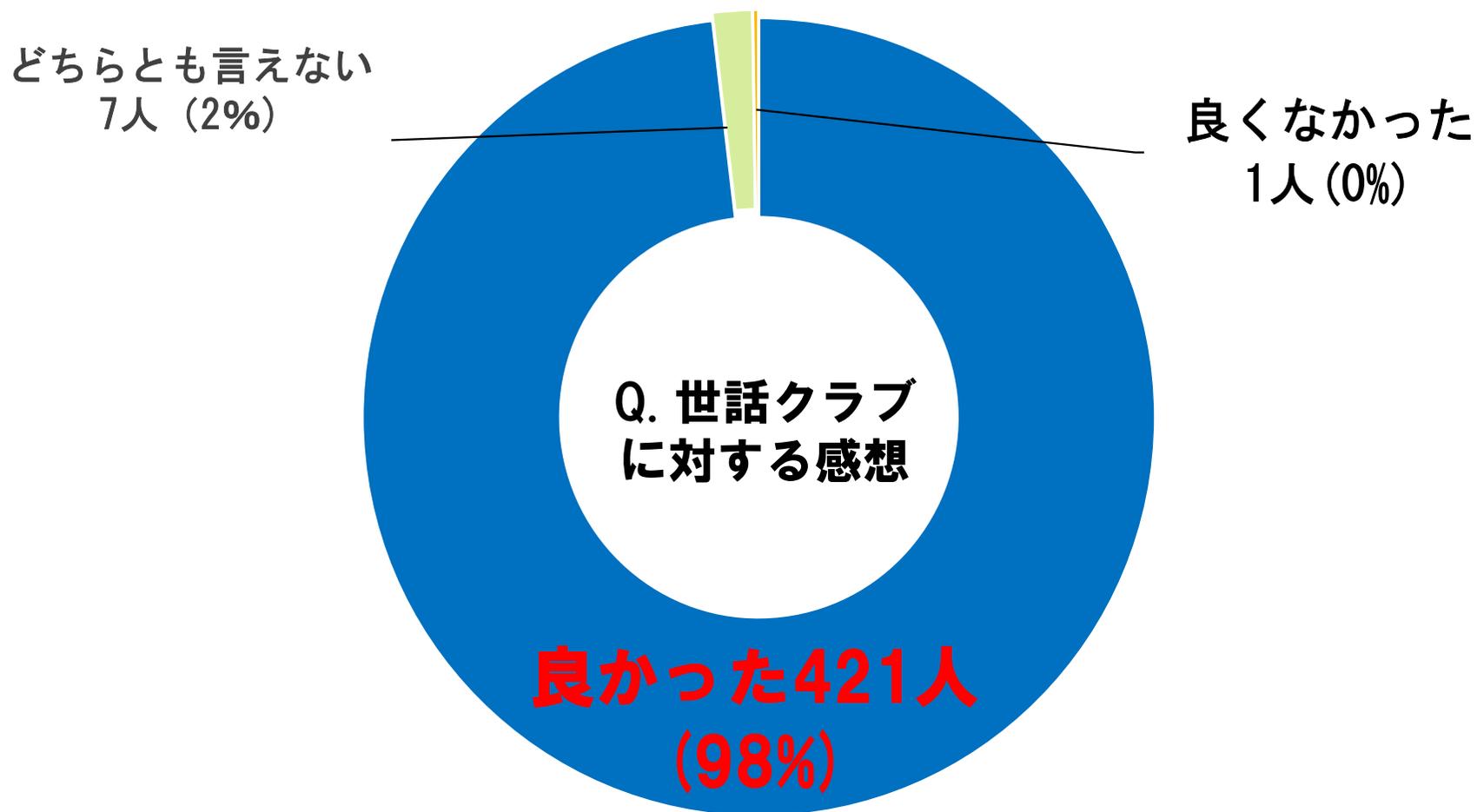
- **社会活動やボランティア精神について興味を持つようになった。**
- **価値観が変わる大変貴重な機会となった。**
- **社会奉仕をしようと思った。**
- **人前で意見が言えるようになった。**
- **自分なりに人を助けることが大事だということに気づいた。**
- **日本と自国の架け橋になる決心をより一層固めた。**
- **他人のために自分が何ができるかを考えるようになった。**
- **日本で働くことを決めた。**
- **国際的な人材になりたいと思った。**
- **キャリアアップと社会奉仕の両方に努めたい。**

特に変わらない 31%

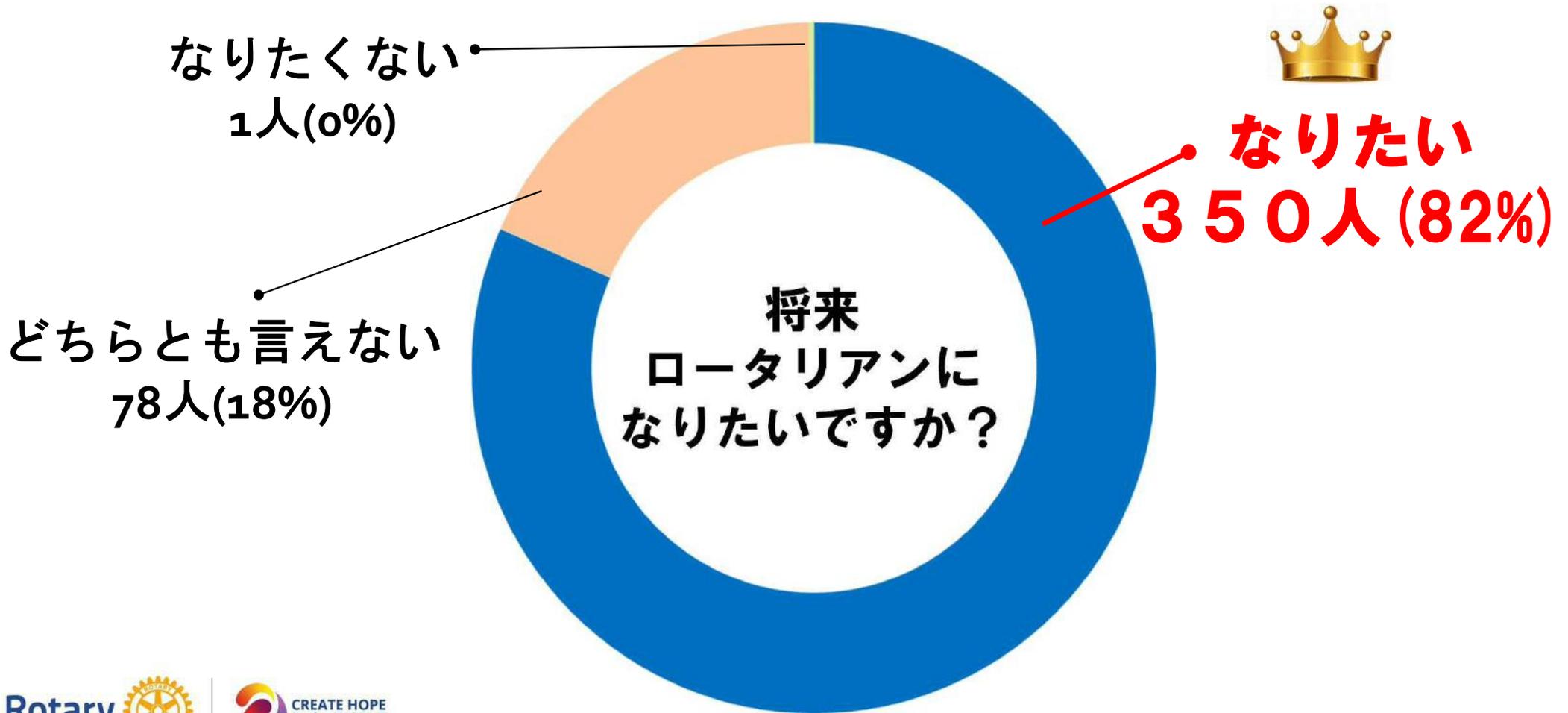


具体的

世話クラブの感想



将来ロータリアンになりたいか



「将来ロータリアンになりたいか」回答の理由

ロータリアンになりたくない

0.2%

- 現段階ではまだ考えていない

どちらとも言えない

18.2%

- まだ、ロータリアンになれるだけの力がない。
- 将来就職してから考えたい。
- 仕事や生活が安定してから考えたい。
- 自分にできる自信がない。
- 自国にクラブがあるかわからない。

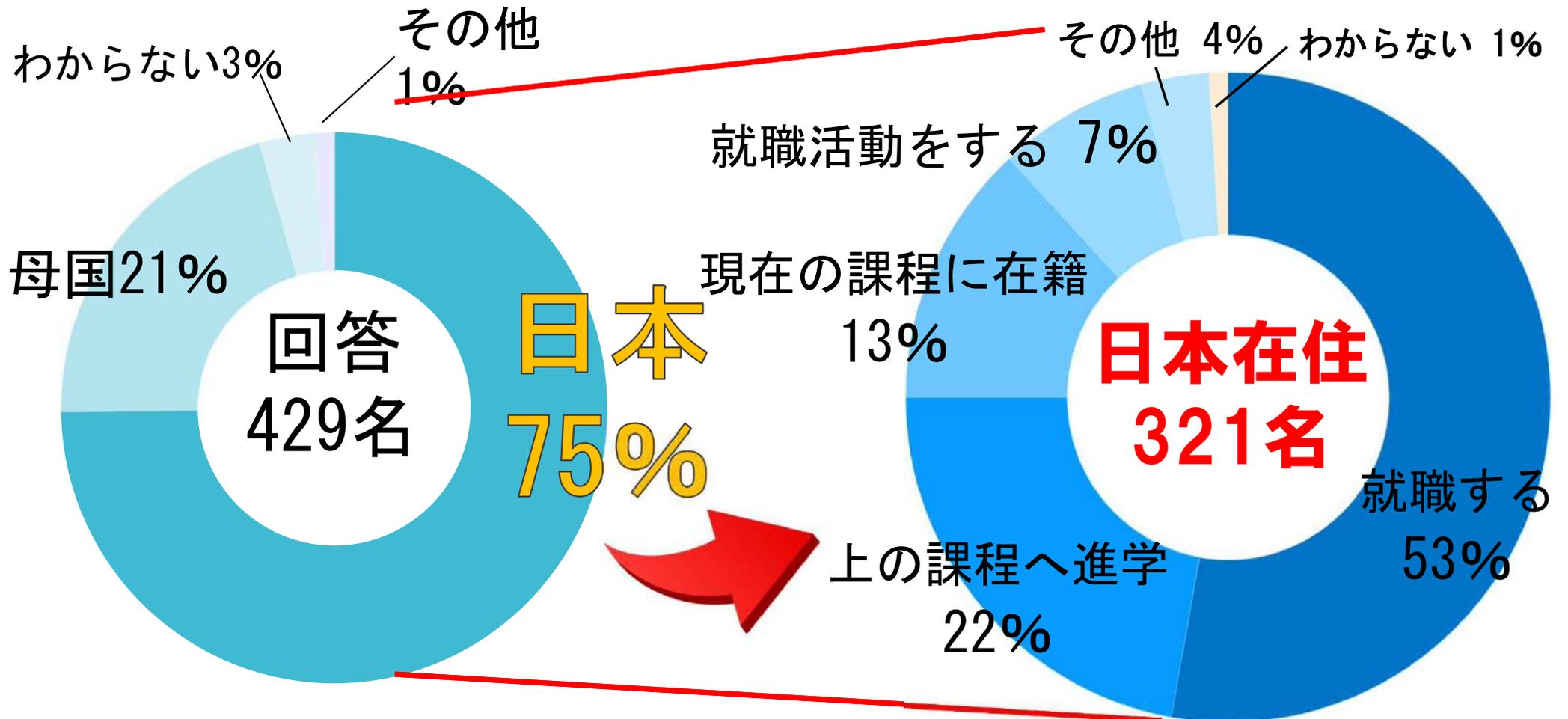
「将来ロータリアンになりたいか」回答の理由

ロータリアンになりたい

81.6%

- 社会貢献がしたい。（多数）
- 今度は自分が人を助けたい。恩返しがしたい。（多数）
- 奉仕の心を持つ方々と繋がりをつくりたい。
- 自国と日本との架け橋になりたいから。
- ロータリアンと交流し、自分もこうなりたいと思った。
- 個人の能力には限界があるが、組織の力と知恵ならできることが多いため。
- 様々な人々と出会い、交流し、ネットワークを作りたい。

奨学金終了後の所在地



米山奨学事業の特徴

学友会（元奨学生の同窓会）

日本国内の学友会は**33**、海外は**9か国**
（台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル・スリランカ・マレーシア・
ミャンマー）あります。

奨学期間終了後、奨学会に登録している連絡先が学友会に
渡され、案内が送られます。

奨学期間終了後も交流をつづけましょう！

地区の活動から～ 「世界米山学友の集い」へ発展

日程	行事名
第1回：2017年8月	感謝in熊本
第2回：2019年7月	絆inモンゴル
第3回：2021年6月	出合いin台湾（コロナで中止）
第3回：2023年8月	再会in関東（つくばで開催）

登録受付開始

世界米山学友による「再会 in 関東」登録受付開始

8月5日、6日に開催される「再会 in 関東」の登録がスタートしています。米山学友の活躍を実感し、ロータリーファミリーの輪を広げることのできるまたとないチャンスです。ロータリアンの皆さまも、ぜひお申し込みください。

- 本会議会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市）
- 参加費：ロータリアン（ロータリアン学友含む）とその家族 15,000 円
米山学友・奨学生、その他（学友のご家族、友人など） 7,000 円
- 登録に関する問い合わせ：saikaikanto@gmail.com
- プログラムに関する問い合わせ：yoneyamaworld@gmail.com

専用ページ --> <https://yoneyama.my.canva.site/saikai-in-kanto>

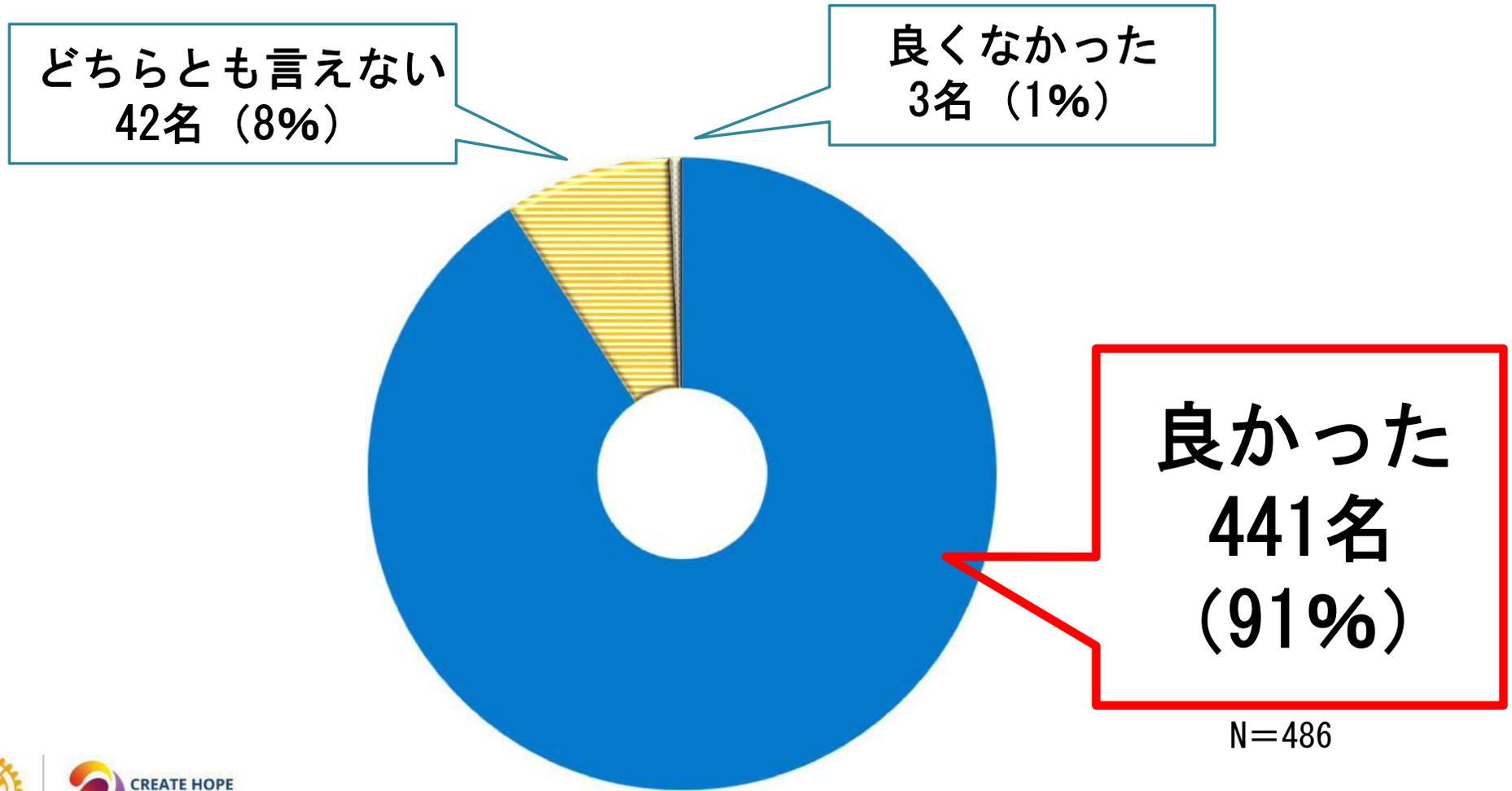
再会 in 関東 専用ページ



2021学年度カウンセラーアンケート

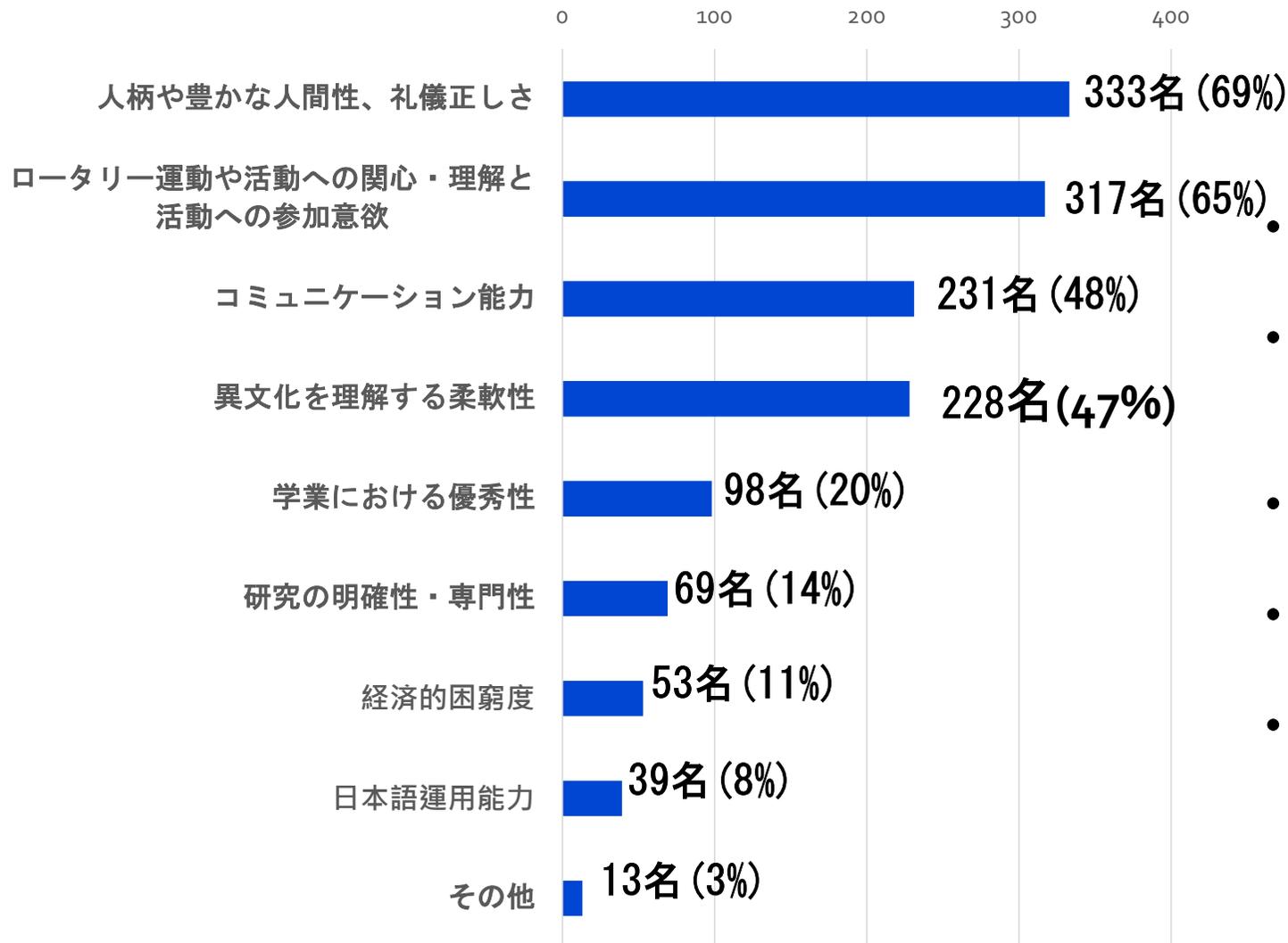
調査時期	2022年4月8日～2022年5月20日
調査対象	3月までに終了した奨学生のカウンセラー696名
有効回答数	486名（回答率：70%）
調査方法	専用URLからWEB入力 （世話クラブ経由でカウンセラーに通知）

奨学生を世話した感想



N=486

米山奨学生として支援すべき学生の要件

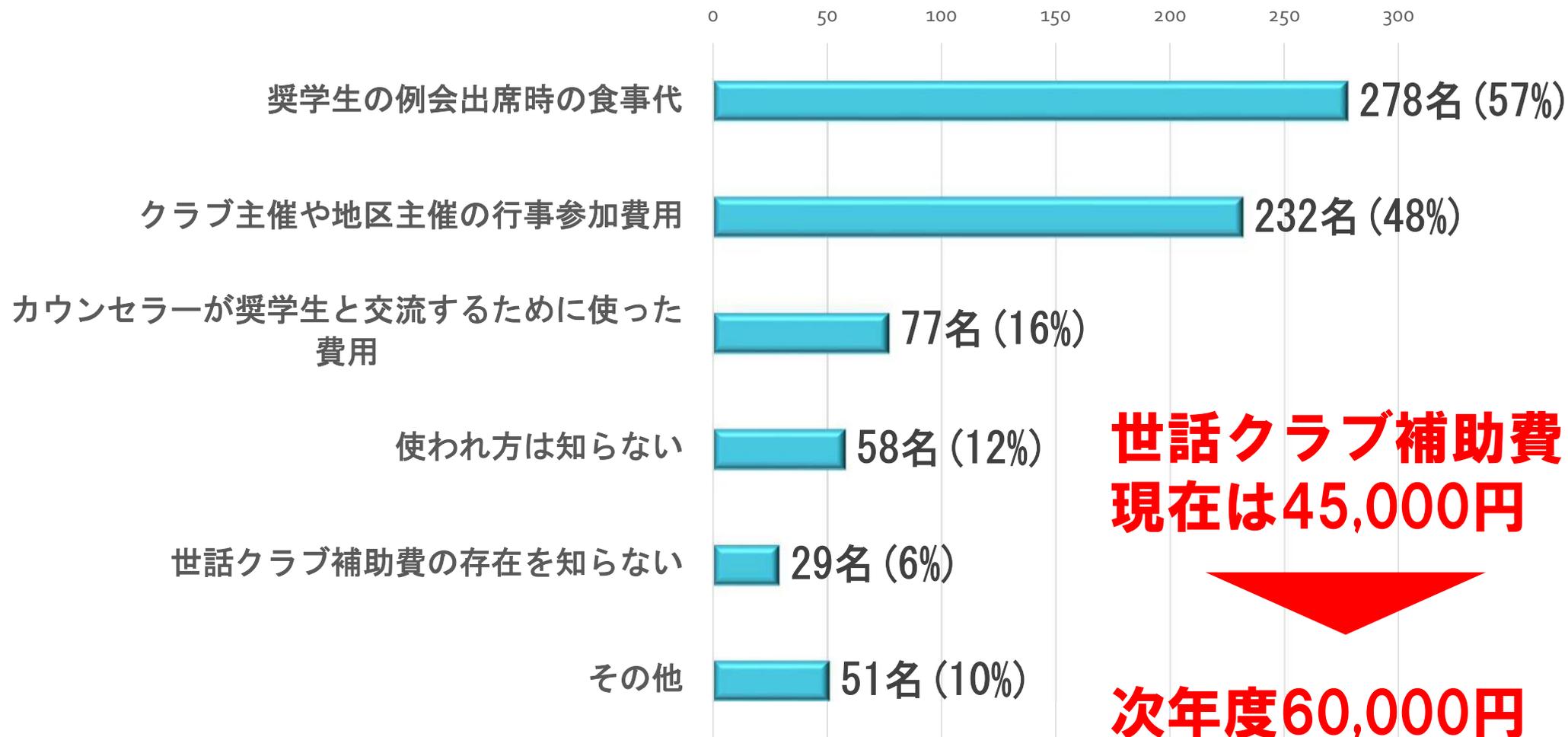


その他（具体的に）

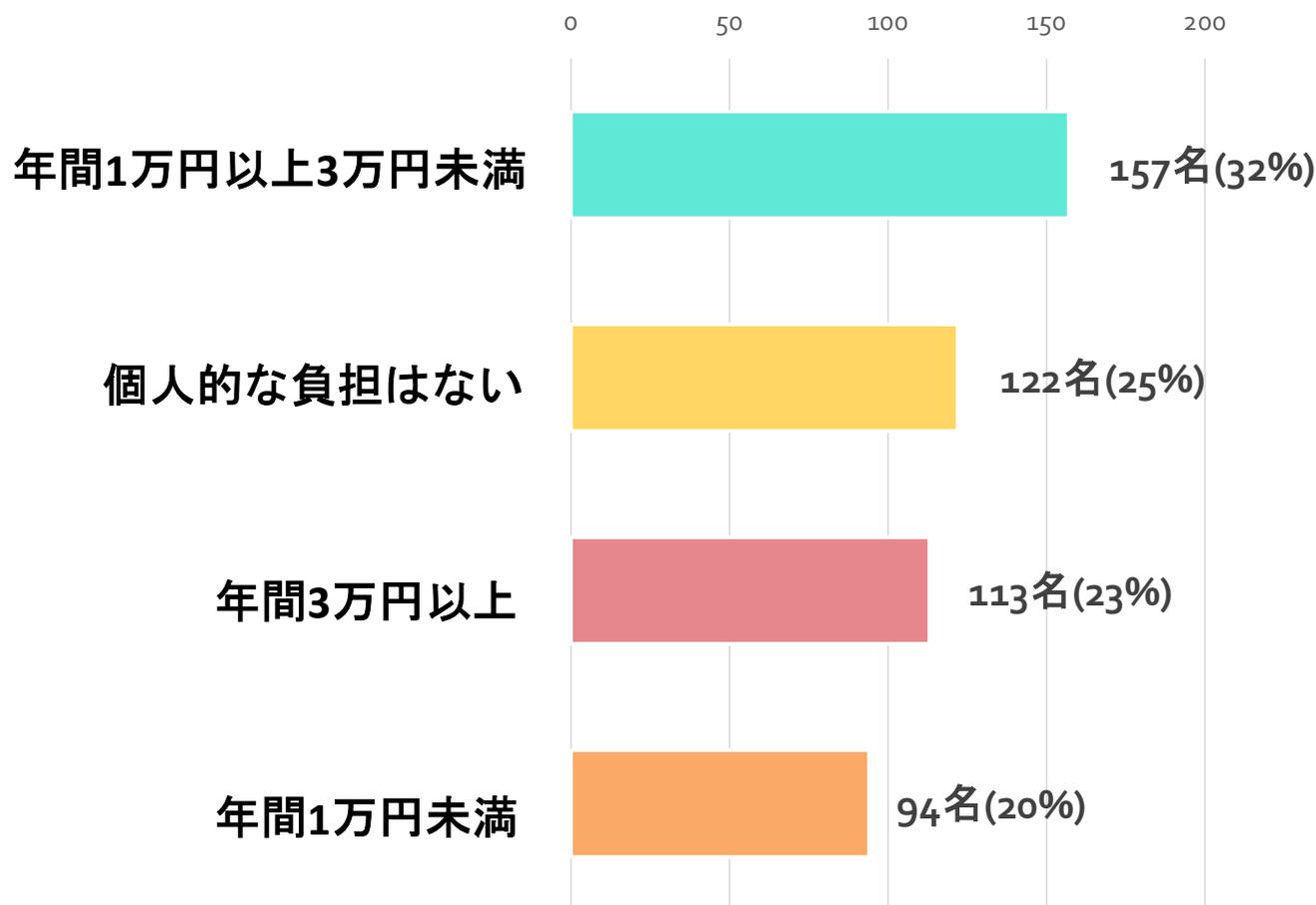
- 日本に対する興味の深さ、将来日本で働きたいという意欲
- 日本と母国との交流の橋渡し役になる様なポテンシャルを持っていること。
- 広い視野で物事を理解し考え行動できる方。
- 学業・研究を社会に役立てようとする強い意志。
- GDP上位の国、特に技術窃盗などの安全保障上問題のある国は避けるべきと思う。

複数回答あり（上位3つまで）

世話クラブ補助費とその使途



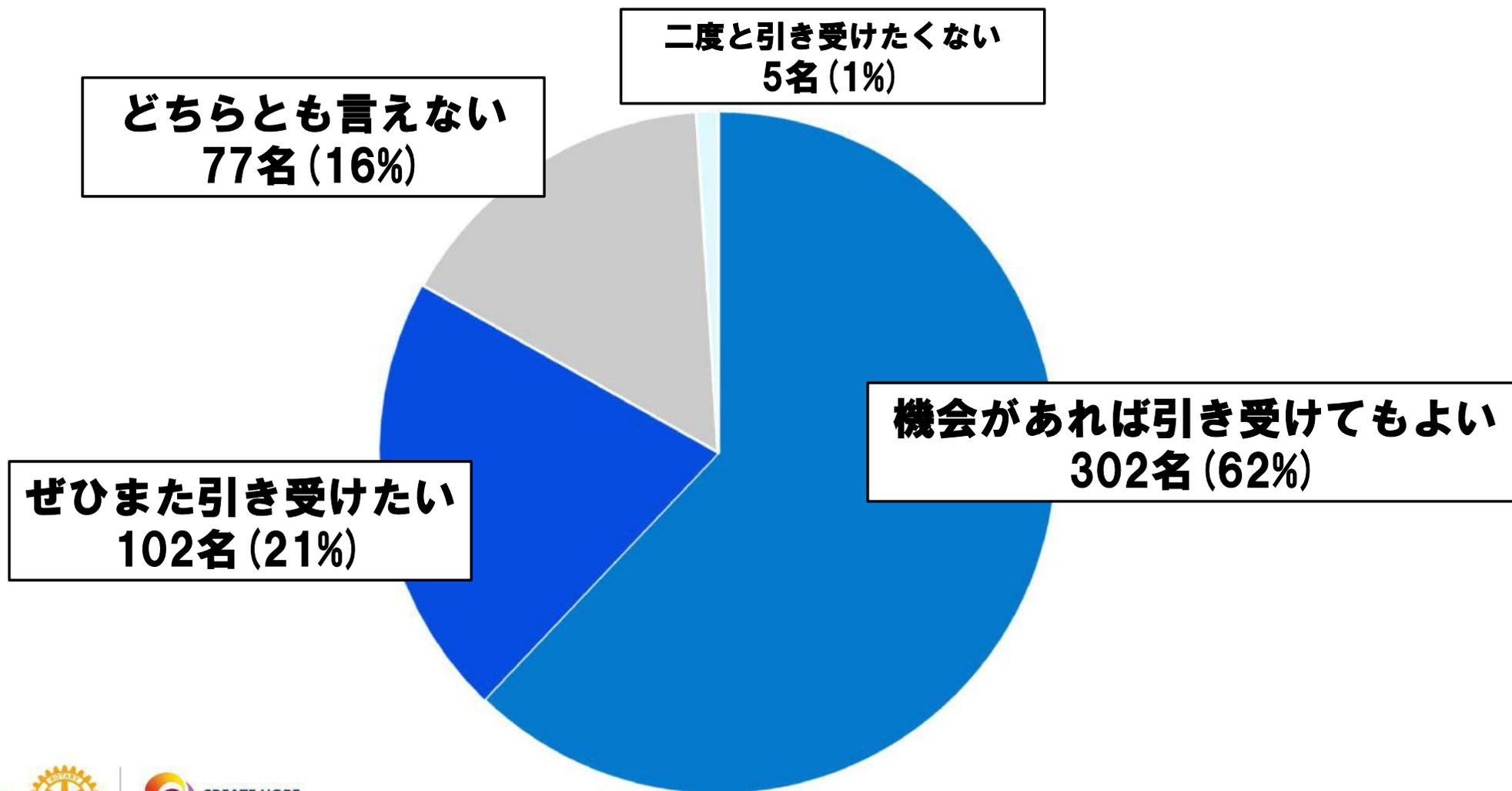
個人的に奨学生の交流のために負担した金額



個人負担の内容

- * 交通費（多数）
- * 食事代（多数）
- * 家族を含めた懇親会
- * 誕生日プレゼント
- * 名刺の作成
- * 就職祝い
- * 卒業式の袴代
- * お年玉
- * 旅行
- * 帰国時の日本土産
- * 日本文化体験の観光費

今後のカウンセラーの引き受けについて



今後のカウンセラーの引き受けについて

■ぜひまた引き受けたい理由

- ◆ コロナ禍だったのでもう少し交流したかった。
- ◆ 奨学生との交流で自分自身の視野が広がったから。
- ◆ 奨学生の未来への希望の応援をしたい。
- ◆ 奨学生と交流を持つ事が喜びとなり良い刺激となっています。
- ◆ 米山奨学金自体が素晴らしい活動だから。
- ◆ 留学生と触れ合うのが楽しい。

■機会があれば引き受けてもよい理由

- ◆ 勉強になりましたがカウンセラーとしては未熟なため。
- ◆ 優秀でやる気のある留学生のお手伝いは、やり甲斐があった。
- ◆ やり甲斐があるので引受けても良いのだが、自分以外のできるだけ多くの会員に
- ◆ 経験していただいた方が良くと思う。
- ◆ 家族の協力が必要なため。
- ◆ ロータリアンとして貴重な体験となったが、コロナ禍で会社の事を考える必要があるため
- ◆ ロータリアンとして大きな責任が生じるため。

今後のカウンセラーの引き受けについて

■ どちらとも言えない理由

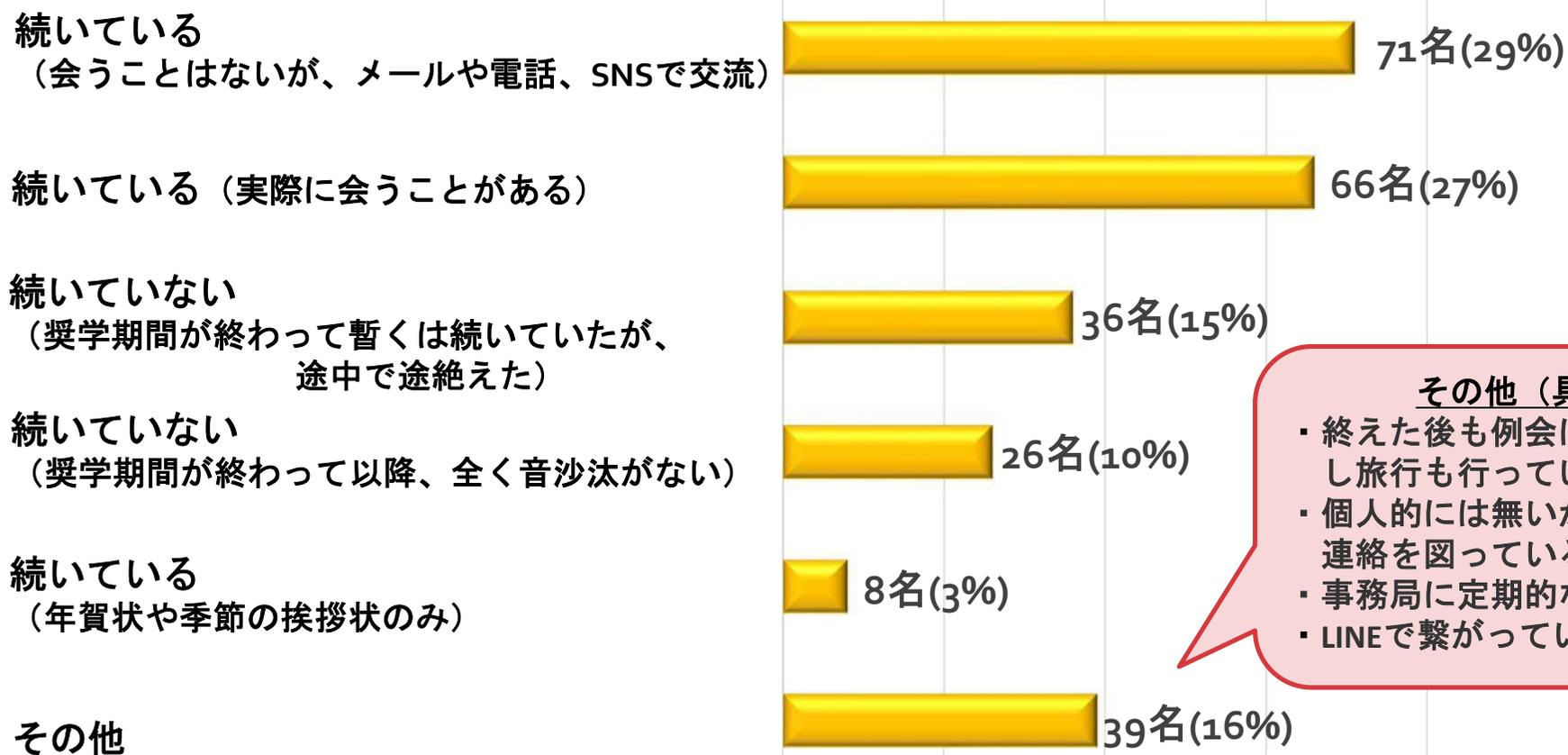
1. カウンセラーになってないメンバーを優先したい。（多数）
2. 学生の模範となることに不安がある。
3. 一部、クラブ内に奨学生に対する理解に相違のある方がいらっしゃり、モチベーションがあがらない。
4. コロナの関係で例会場外での交流ができず、本人が奨学金の受け取り以外のことにどれだけ興味や関心があるのかよくわからなかった。
5. 奨学生ごとに世話クラブに対する温度差の激しさを感じるため、奨学生次第とを感じる。
6. 個人負担が多かったから。

■ 二度と引き受けたくない理由

1. 気がもめる。
2. カウンセラー未経験会員を優先するべき。

過去にカウンセラー経験のある方のみ回答
これまでお世話した学生と現在も交流は続いていますか

経験者246名中184名（74.8%）が交流が続いていると回答



その他（具体的に）

- 終わった後も例会にきてもらったし旅行も行っている。
- 個人的には無いが、クラブとは連絡を図っている。
- 事務局に定期的な近況報告がある。
- LINEで繋がっている。

N=246

なぜ続いている と思いますか

- こちらから積極的にメールを送っているため。（多数）
- 卒業生からの連絡に必ず返信するため。
- 困ったときは連絡して下さいと伝えているため。
- 家族の一員として接しているため。

なぜ続いていない と思いますか

- コロナ禍でコミュニケーションが取りづらくなったため。
- コロナ流行により再来日が大幅に遅れ、会員との交流機会も少なかったため。
- こちらも忙しくて連絡できていないため。
- 帰国によって交流ができなくなったため。

どのようにすれば交流が続くと思いますか

1. 年に一回程度の交流の場があれば良いと思う。
2. 日本に滞在してるのであればたまには例会または催し会に参加してもらおう。
3. 親代わりの気持ちで接することだと思う。
4. SNS等気軽なコミュニケーションツールの活用。
5. 例会最終回に、現住所や、季節のあいさつなど
6. 連絡してほしいと話す。



ご清聴ありがとうございました。